

品川区議会では5月26日～5月29日の4日間、

令和5年度 **第1回臨時会** が行われました



議長・副議長の選挙 / 議席の指定 / 監査委員の同意 / 常任委員や議会運営委員会の選任 / 特別委員会の設置と選任など、臨時会では議会の構成が決まりました。  
また、常任委員会では補正予算の審査を行いました。

### 補正予算

#### 町会・自治会の事業へ補助

地域の賑わい創出に向けた活動を後押し。  
子どもたち・子育て世代に向けたイベント事業と、新たに立ち上げた事業に対しては5年目までの補助をしていきます。  
桜祭りやポーリング大会、ポッチャなどが行われたことがあるようです。

#### 中小企業へ省エネルギー対策の設備更新の助成

品川区内の中小企業や個人事業主の全業種で、設備の買い替えに対して80万円を限度に4/5を助成、200件分の補正予算を組みました。省エネルギー対策と、エネルギーの高騰で負担の大きい皆さん、この機会にご検討ください。

#### 学校給食費の無償化について

令和5年度より品川区の公立学校で実施された給食費の無償化について、公立でないため無償化対象にならない都立特別支援学校に通う区内の児童生徒の保護者には給食費相当を支給します。

#### 自転車用ヘルメット購入助成

自転車乗車時に着用が努力義務となったヘルメットについて、購入・着用の促進するため、購入したヘルメット一つに対して区内共通商品券2,000円分の助成を行います。  
自転車が関与する事故は年々増えてきています。  
重大事故にならないよう、着用を！

他、福祉・介護サービス事業所・住民税非課税世帯・保育所・幼稚園へ物価高騰の対策支援 / 妊婦健診の超音波検査の受診券の追加交付（1回→4回へ） / 未就園児の預かりモデル事業の都独自事業の活用についての補正予算案を可決しました。

## 令和5年4月 品川区議会議員選挙

令和5年4月23日が投票日の品川区議会議員選挙（第20回目の統一地方選挙）は、40議席に対して58名が立候補した選挙でした。  
統一地方選は、4年ごとに全国の多くの地方公共団体において一斉に改選時期を迎えることから、選挙への関心を高めたり、また選挙事務や費用を削減する目的もあります。

“前半戦”、“後半戦”と言われることもあり、  
〈前半戦〉は都道府県知事や政令指定都市の市長、ならびにそれぞれの地方議会議員選挙  
〈後半戦〉に政令指定都市以外の市町村（東京都の特別区を含む）の首長・議会議員選挙  
統一率が100%だったのは第1回の1947年のみで、辞任や解散といった理由で時期がずれ込み今回の統一率は27.54%と3割を切っている状況です。



### 数字で見る 区議会議員選挙

選挙執行費 **2億4375万8千円**  
(当初予算の0.12%)

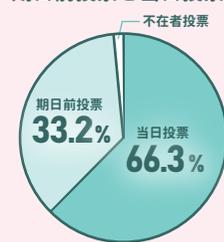
最も大きい項目は投票事務費、次いで公費負担費です。区議会議員選挙では、各候補者が作成をするチラシやポスターの作成費用も税金から支払われます。公職選挙において売名や泡沫候補の乱立を阻止するための制度によって、供託物没収点以下の場合には自己負担になります。

供託物没収点の計算方法

$$\frac{\text{有効投票総数}}{\text{議員定数}} = 10$$

供託金（区議会議員は30万円）の返還についてもこの計算方法です。

期日前投票と当日投票



投票率

**40.86%**

(4年前の投票率から+1.14%)

4年前と比べて有権者数は約6,000名増加、投票者数も約6,000名増加となりました。

品川区議会議員

# せらく まお真央



品川区議会  
日本維新の会

## 区政レポート Vol. 3

令和5年度の所属

党派 **品川区議会日本維新の会**

常任委員会 **区民委員会**

附属機関等  
その他 **都市計画審議会  
土地開発公社評議員**

議会改革検討組織 **区民と議会の交流会議**

## 子育ても品川区 その先も

お役に立てそうなことがありましたら  
お声掛けください！ **せらく真央**

せらく真央  
公式ホームページ



アンケート実施中!



発行者：せらく真央  
品川区広町2-1-36 区役所議会棟内会派控室

プロフィール +

1990年11月22日生まれ。日本維新の会所属。  
2022年10月の品川区議会議員補欠選挙で初当選、2023年4月の品川区議会議員選挙にて2期目の当選をいたしました。  
以前はWEBエンジニアとして民間を経験。町田市・横浜市・川崎市で育ち、2009年より品川区民、小学生と保育園児の二児の母。  
子育て当事者として、支援とサービスの充実。次世代・現役世代の皆さんへ、自由な学びや選択ができる機会・体制の整備に取り組んでまいります。  
品川の街を守る防災、地域活性化を皆さんと進めていきたいです。

**mao.seraku**

**mao\_seraku**

**せらく真央事務所連絡先**  
**080-7063-7723**

せらく真央

検索

## 自治体のDXについて

少子化が進み、人口減少や人手不足などの課題に直面しており、DXによる業務の自動化や労働力不足を補うことが重要になってまいります。もちろん、利用者の利便性も上がることが期待されます。品川区では“品川区DX推進基本方針”を策定し、またDXの進捗状況をホームページ上でも公開しています。

電子申請サービスでは「子育てサポート商品券」の交付申請や妊娠届など子育て世代の皆さんから積極的に利用があるということです。総務省「自治体DX推進計画」終了時期に合わせて、令和8年までを基本方針の適用期間としているため、令和9年の新庁舎移転に向けては体制の整備がされている必要があります。

人手不足だけでなく、多様な働き方の検討や感染症流行で見えた課題、人でない出来ない仕事もたくさんある中で、現役世代から高齢者まで、皆さんにとってより良いデジタル化を後押ししてまいります。

- AI・RPAの利用推進で公務員の事務作業を自動化
- 自治体の情報システム標準化・共通化
- DX人材の育成と採用
- テレワークの推進で業務効率化による行政サービス向上
- 民間のクラウドサービスへの移行などでセキュリティ対策
- スマホ貸し出しや講座開催でデジタルデバイド対策
- 5Gなどの情報通信基盤の整備
- 行政手続きはオンラインで完結できるような仕組みに



経済産業省のDXレポートでは既存ITシステムの崖（2025年の崖）と言われる、複雑化・老朽化・ブラックボックス化した既存システムが残存した場合、2025年までに予想されるIT人材の引退やサポート終了等によるリスクの高まり等に伴う経済損失は、2025年以降、最大12兆円／年にのぼる可能性があるとして予想されています。

新たなデジタル技術の活用やレガシーシステム刷新のための適切な体制・仕組みが求められます。

品川区ではデジタル人材の求人を民間のサービスを使ってスタート。自治体DXを推進するために民間での経験を持った方の力が必要です。

## 議会での質問

### 子育て支援

**Q** 第二子以降の保育料無償化がされますが、私立幼稚園の預かり保育はまだ保護者負担が多いことについて

**A** 周辺区の状況等も見ながら、どのように制度を設けているのかなども調査研究していく

**Q** 幼稚園では預かり保育まで担任の先生が担当することがあり、安全面や働き方を考慮した交代や補助の体制について

**A** 東京都の補助金、プラスして区の独自補助金等もあり園のほうで必要な方を配置していただくという形で運営している

**Q** お昼寝AIカメラや連絡帳アプリなどの保育施設や保育に於いてのICT活用について

**A** 保育の質の向上というところを含めて、さらなる情報収集を進める

### 地域・環境

**Q** 地域猫活動についてモデル地区への認定ルールは町会自治会単位ではハードルが高く、対応方法に課題がある

**A** 現状のモデル地区の仕組みを残しながらも、区の登録ボランティアを取り入れるなど、活動が充実していくような方向で検討

**Q** 管理不全の空き家を増やさないための対策は

**A** 区で把握することで有効活用ができ、空き家の前段階からのアプローチすることで予防に役立つと考える

### デジタル・ICT

**Q** 役所の手続きオンライン化について

**A** R7年度末までに品川区の全ての手続きをオンライン化していく予定  
相談についてもビジネスツールを使用する方法を検討

**Q** DX推進にあたって職員の育成や人材の雇用について

**A** 専門知識を不要とするツールを活用することで、職員を育成し外部人材の採用も進めていく

### 学校・教育

**Q** 学校と保護者間の連絡について利便性の向上にもつながる、オンラインの活用は

**A** R5年度秋に予定されている学校HPの改修によってできる保護者専用ページにて、積極的に学校からのお知らせなどのデジタル化を推進

**Q** マイスクール（不登校の児童生徒の支援学級）の状況について、学級規模や卒業後の進路について

**A** 少人数学級、個別指導が基本進学については様々なコースが出ており、R4年度は全ての9年生の進路が決まっている。



お問い合わせ  
お困りごと、ご意見・ご要望はお気軽にご相談ください！

